

1. 派遣者情報	氏名(所属・職位)	横山彰三 宮崎大学・准教授)		
	JACET での役職・支部	国際交流委員 九州沖縄支部支部		
2. 派遣先学会概要(国際交流委員会で記入)	学会名・会員数・締結年	ThaiTESOL	1,000 名	2011 年
	会長	Nopporn Sarobol (Tammast University)		
	国際交流窓口	Edward Green (Tammast University)		
3. 派遣先大会概要	大会名	The 33rd Annual Thailand TESOL International Conference		
	テーマ	“E”-novation and communities in ELT		
	日時	2013 年 1 月 25~26 日		
	会場	Pullman Khon Kaen Raja Orchid Hotel, Khon Kaen, Thailand		
	発表件数	約 140 件		
	一般参加者参加費	USD\$ 1 0 0		
4. JACET 派遣者としての業務(発表以外、JACET からの派遣者として依頼を受けたこと、行ったことなど。)		開会式に参列し、会員に紹介された。受付付近ブースに JACET2013 大会の案内フライヤー (100 部) を置かせてもらった。懇親会時に参加した。		
5. 本人発表報告	題目	A comparative study of lexical bundles in medical research articles: published articles and students' writing		
	発表枠・時間	一般発表枠 30 分	論文提出の有無	<input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し
	反応等	医学英語の教育やコーパス件研究に興味のある参加者が多く、発表後に聴衆からの質問も多く寄せられた。		
6. 聴講した主な講演・発表(1~2例)	題目	Developing Material for English Abstract Writing: A Corpus-based approach		
	発表者	Kornwipa Poonpon		
	概要	コーパスを利用した英文抄録ライティング教授オフに関する内容。修辞段落ごとに分析を進め具体的な教材作成までを含む。非常に示唆的な内容であり今後の参考になった。		
	題目			
	発表者			
7. 所感(780字程度) 大会全体の感想、共同研究の可能性、その他の国際交流活動の提案など	発表者、参加者ともに大規模であり、会場ホテルも設備やサービスの点で申し分ない。昨年参加された中谷先生も報告しているように大規模な学会であり、発表内容も、理論・実践含めて幅広く、多くの JACET 会員が参加する価値のある学会であると感じた。タイだけでなく広く東南アジア韓国中国を初めてとして欧米からの参加者も多い。また 9 月の JACET 大会の情報提供をすべきであるという中谷先生の昨年の提案から、案内フライヤーを準備して行き会場に置かせてもらった。他の学会(JALT 等)はブースを準備しての広報活動も行っていたので、今後参考にすべきかも知れない。フィリピン(PALT)からの代表者と会場で話をする機会があったが、PAC(Pan Asian Consortium)との連携も今後検討するといいかもかもしれない。PAC2013 の案内を頂いたので添付する。			